**貸金（主債務者用：記載例）**

 　　（注）□欄は，該当事項にレ点を付すか，又は，■に反転させる。

**請求の趣旨**

１　☑被告は，　□被告らは，連帯して，原告に対し，次の金員を支払え。

　　金　***４００，０００***円（元本）

 　□確定利息金　　　　　　　　　円　□確定遅延損害金　　　　　　　　　　円

　　　☑上記金額に対する令和***元***年　***７***月　***１***日から令和***元***年　***９***月***３０***日まで　　　　　年●パーセントの割合による金員

　　☑上記(1)の金額に対する

　　　　☑令和***元***年***１０***月　***１***日から

　　　　□訴状送達の日の翌日から

　　　支払済みまで年●パーセントの割合による金員

２　訴訟費用は，☑被告　□被告ら　の負担とする。

３　この判決は，仮に執行することができる。

**紛争の要点（請求の原因）**

１　原告は，☑被告　□被告　　　　　　　　に対し，次のとおり金員を貸し渡した。

　　貸付日と金額

　　　☑令和***元***年　***７***月　***１***日　　　金***４００，０００***円

　　　□令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

　　　　　　合計金　　　　　　　　円（□別紙記載のとおり）

　　返済期の定め　☑あり

　　　　　　　　　　　☑令和***元***年　***９***月***３０***日

　　　　　　　　　　　□令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　まで毎月　　日限り金　　　　　　　　円の分割払い

　　　　　　　　　　　□別紙のとおり

 　　　　　　　　　□なし

　　特　　　　約　☑利息　　　（年　●パーセント）

　　　　　　　　　　☑遅延損害金（年　●パーセント）

　　　　　　　　　　□期限の利益喪失の定めあり

　　　　　　　　　　　（内容

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　□被告　　　　　　　　は上記契約を連帯保証した。（□書面あり）

３　返済状況　　　□返済あり

　　　　　　　　　　□令和　　年　　月　　日　　　金　　　　　　　　円

 　　　　　　　　　□令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　まで合計金　　　　　　　円（□別紙記載のとおり）

　　　 ☑全く返済なし

４　□期限の利益喪失日　令和　　年　　月　　日

５　その他参考事項

**添付書類**

□法人登記事項証明書（資格証明書）　□契約書　☑借用書　□念書　□メモ

□